

社説

新聞紙の報する所に據れば府下の商工業者及
車先して政府黨組織に實力せんとしたれども
思ふ所ありて遂に其事と關したりと云ふ
是れまで商工業者が政治問題に眞に立ちせず
議會の議決を他の爲すがましに任じたるは不
心得されどもだればとて自から政黨に加盟す
るが如きは我輩の觀じて取らざる所なり今日
の議會は所謂百姓議會にして自ら商工業
者の利害と連んするの便なきに非ず例へば農
業の耕種法改正案に付ても政府が市と國立の
選舉區として人口五萬に付一名の議員を出し
郡部は八萬人に一名と定めたるは偶然に非ず
商工業者の議員數と農民とを比較するも地主
五箇以上を納むる者と同様の督學費を負担す
る者との割合より算するも商工業者は凡そ三
分の一の議員を出して至當にして三分の一を
出すには町は獨立の選舉區と爲し議會が故に
之を市に算入して五萬に一人と爲したる次第
なるに於るに議院が之を修正して市の代表者
と成じたるが如き以て事情の大體を察するに
入るが如きは選舉自から脱するものと云ふ可し
尾る可し左れば商工業者も議會を以て餘所事
とせず自から議場に向して其利益を守護する可
能性は當然のととなれども一步を進めて政黨に
属するが如きは選舉自から脱するものと云ふ可し
元來商工業は政黨の外に獨立する可うのにし
て時ならぬ議員の開票は依て論議せしむ可ら
ず國立は議場の基にして他の勢力に左右せら
るものと到る當属するに拘らず例へば學校の
如き若しも學生會が政黨の仲間に入り内閣
の選舉事に直接影響を受ける事にては述も學問
教育の領域と期す可らず即ち書院大學を獨立
せしむ可しなどの議論あるも畢竟議場の開
票方するときは國立に歸り一方には國と見る
可し自家の本氣に利害をなくして神に歸る
家臣に附すして何ぞや或は單獨に開票する
者はは實業者に自己の實業に歸して他人と
せしむるふと云ふが故に政黨の爲めに奔走し
て身と食し食と競するも平手次第なりとする
會計銀行などに開票する者には開いて貰す
可らず會計銀行の開票は事つて大體と傳るは極
度に是れが議場にして開票の趣を有する
ことを企てしと謂ふ事は實業と稱せしのみ
と謂ふの實業あるのみ然るに自己の

ノブの控訴に就て

○北京特報

第三回

軍艦が幾度より撃沈するべ
上所に據れば其人
體したるものなるを
ち逃がんとするも
あゝ是もは到底
わらず爲めに汽船
其にも拘はず乗ら
船と同の瓶に貰ひ
船にて腰も渡され
り大丈ハザナニよ
隨に通る船橋船に
の氣合を誇ひたる
體したるを察して
其の使用を諒容せ
て其の如きナシタ
の體合と實を察

案名の考異

The page contains two main articles. The top article, titled 'The Boxer Incident' (拳亂), discusses the British Consulate's handling of a case involving a woman who was beaten by a group of men. It highlights the consulate's efforts to protect women and the challenges faced by the British government in dealing with the Chinese authorities. The bottom article, titled 'Liu Sumei's Independence Theory' (呂宋獨立の説), discusses the independence movement in the Philippines and its impact on the Boxer Incident.